

第5款 労働費

決算書ページ 245

事業名	10-10 雇用促進奨励金交付事業		部課名	経済部 商工課
予算科目	施策の体系			
会計	01 一般会計	基本方向	05	活力ある産業を育て、にぎわいや活気を生み出すまちをつくる（産業振興）
款	05 労働費	基本目標	03	商工業が活力をもたらすまちづくり
項	01 労働諸費	基本施策	02	市民が快適に働くことのできる労働環境を整える
目	01 労働諸費	施策	01	働きたい人が働くことのできる環境をつくります。
実施計画計上額（千円）	8,400		最終予算額（千円）	8,357

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
7,788					7,788

<p>主要な事業及び成果の概要</p> <p>高年齢者や障がい者、母子家庭の母等の比較的就職が困難な人の雇用機会の拡大を図るため、対象者を雇用した事業主に対して、その賃金の一部を奨励金として交付した。</p> <p>対象者 ① 高年齢者（55歳～65歳未満） ② 障がい者・重度障がい者 ③ 母子・父子家庭の父母 ④ 心身障がい労働能力がない夫の配偶者 ⑤ 定年後再雇用者 ※①～④：職業安定所の紹介で雇用した者 ※⑤：就業規則等により、退職年齢が60歳以上である事業所で10年以上勤務した者</p> <p>交付期間 12カ月（重度障がい者は18カ月） 交付金額 月17,000円（重度障がい者は22,000円）</p> <p>○ 負担金補助及び交付金 7,788 千円 ・ 雇用促進奨励金 事業者数 25事業者（66人分）</p>	
<p>特定財源の内訳</p>	

第6款 農林水産業費

決算書ページ 250

事業名	11-10 水田農業構造改革対策事業	部課名	経済部 農政課
予算科目	施策の体系		
会計	01 一般会計	基本方向	05 活力ある産業を育て、にぎわいや活気を生み出すまちをつくる（産業振興）
款	06 農林水産業費	基本目標	02 元気な農林水産業を育むまちづくり
項	01 農業費	基本施策	02 安定した農業経営を支援する
目	02 農業総務費	施策	03 農畜産物の生産を振興し、産地化を支援します。
実施計画計上額（千円）	165,850	最終予算額（千円）	184,235

決算額 （千円）	財源内訳（千円）			
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源
184,002		23,581		160,421

主要な事業及び成果の概要

成田市農業再生協議会が策定した地域水田農業ビジョンを目指して、生産性の高い自立した水田農業の実現を図るため支援した。水田を有効活用した主食用米以外の麦、大豆、新規需要米等の作物の生産を振興するために、取組み面積等に応じて補助金を交付した。

○ 負担金補助及び交付金 182,231 千円

補助金名	金額（千円）	内訳・根拠等		
水田農業構造改革対策補助金	155,712	39,457	作物別補助	一般作物 82,561㎡×15円/㎡
				WCS 1,488,365㎡×15円/㎡
				大豆、麦 631,573㎡×18円/㎡
				特例作物等 363,940㎡×10円/㎡
				しめ縄用青刈り 7,312㎡×5円/㎡
				米粉用米 56,561㎡×15円/㎡
				加工用米 42,409.5俵×1,600円
飼料用米等拡大支援事業補助金	15,201	6,535	担い手水田利活用高度化対策型	飼料用米等生産支援型 8,666
				飼料用米等生産支援型
乾田化事業補助金	3,000	対象事業費の1/2（騒音下地域は3/4）以内		
水田農業対策協議会補助金	1,639	2,341戸×700円		
経営所得安定対策等推進事業費補助金	6,679			
合計	182,231			

○ その他 1,771 千円

特定財源の内訳	
○ 県補助金	・ 飼料用米等拡大支援事業補助金 15,201 千円 ・ 経営所得安定対策等推進事業費交付金 8,380 //

事業名	20-08 園芸振興対策推進事業	部課名	経済部 農政課
予算科目	施策の体系		
会計	01 一般会計	基本方向	05 活力ある産業を育て、にぎわいや活気を生み出すまちをつくる（産業振興）
款	06 農林水産業費	基本目標	02 元気な農林水産業を育むまちづくり
項	01 農業費	基本施策	02 安定した農業経営を支援する
目	02 農業総務費	施策	02 農地集積の推進と効率的な農業経営を支援します。
実施計画計上額（千円）	36,600	最終予算額（千円）	36,600

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
35,683				176	35,507

<p>主要な事業及び成果の概要</p> <p>農業を取り巻く環境が大きく変化する中、市内園芸出荷組合等の生産・流通活動を支援するため、経営規模の拡大・生産性の向上・経営の効率化等に資する機械施設購入費等に補助を行い、本市園芸農業の発展を図った。</p> <p>○ 負担金補助及び交付金 35,683 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 園芸振興対策推進事業補助金 <ul style="list-style-type: none"> 補助対象 : 園芸出荷組合等（22件） 補助対象事業費 : 69,887千円 補助金 : 34,939 〃 （補助対象事業費×50%以内） 補助対象 : 認定農業者（1件） 補助対象事業費 : 1,860千円 補助金 : 744 〃 （補助対象事業費×40%以内） 	
<p>特定財源の内訳</p> <p>○ 寄附金 176 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ふるさと納税寄附金 	

事業名	20-14 集団営農用機械施設整備事業		部課名	経済部 農政課
予算科目	施策の体系			
会計	01 一般会計	基本方向	05	活力ある産業を育て、にぎわいや活気を生み出すまちをつくる（産業振興）
款	06 農林水産業費	基本目標	02	元気な農林水産業を育むまちづくり
項	01 農業費	基本施策	02	安定した農業経営を支援する
目	02 農業総務費	施策	02	農地集積の推進と効率的な農業経営を支援します。
実施計画計上額（千円）	40,000		最終予算額（千円）	40,000

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
39,882					39,882

<p>主要な事業及び成果の概要</p> <p>機械施設の共同利用等を行い稲作のコスト低減を図るため、機械施設の導入について、営農集団及び認定農業者に対して補助した。</p> <p>○ 負担金補助及び交付金 39,882 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 集団営農用機械施設整備事業補助金 <ul style="list-style-type: none"> 補助対象 : 生産者組合（13件） 補助対象事業費 : 71,853千円 補助金 : 35,924 〃 （補助対象事業費×50%以内） 補助対象 : 認定農業者（4件） 補助対象事業費 : 9,897千円 補助金 : 3,958 〃 （補助対象事業費×40%以内） <p>【対象事業費限度額】</p> <ul style="list-style-type: none"> 15ha経営以上 : 10,000 千円 20ha経営以上 : 20,000 〃 20ha経営以上かつ地域型のライスセンター : 30,000 〃 	
<p>特定財源の内訳</p>	

事業名	20-49 強い農業づくり支援対策事業	部課名	経済部 農政課
予算科目	施策の体系		
会計	01 一般会計	基本方向	05 活力ある産業を育て、にぎわいや活気を生み出すまちをつくる（産業振興）
款	06 農林水産業費	基本目標	02 元気な農林水産業を育むまちづくり
項	01 農業費	基本施策	02 安定した農業経営を支援する
目	02 農業総務費	施策	03 農畜産物の生産を振興し、産地化を支援します。
実施計画計上額（千円）	19,146	最終予算額（千円）	638,439

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
57,461		39,535			17,926

<p>主要な事業及び成果の概要</p> <p>市内農業者等が行う機械施設の整備を支援することによって、強い農業づくりの推進を図った。</p>	
○ 負担金補助及び交付金	57,461 千円
・ 新「輝け！ちばの園芸」産地整備支援事業補助金	13,308 千円
補助対象	： 認定農業者（2件）
補助対象事業費	： 33,273千円
補助金	： 13,308 〃 （補助対象事業費×40%以内）
補助対象	： さつまいも貯蔵庫（2件），育苗用パイプハウス（1件）
・ 飼料用米・加工用米等流通加速化事業補助金	2,262 千円
補助対象	： 農業者（2件）
補助対象事業費	： 4,524千円
補助金	： 2,262 〃 （補助対象事業費×50%以内）
補助対象	： フレコンスケール（2件），乾燥機（1件）
・ 被災農業者向け経営体育成支援事業補助金	41,891 千円
補助対象	： 平成28年台風第9号により被災した農業者（84件）
補助対象事業費	： 61,258千円
補助金	： 41,891 〃 （補助対象事業費×70%以内）
補助対象	： 平成28年台風第9号により被災した農業用施設（146件）
（翌年度繰越額555,371千円 繰越明許費）	

特定財源の内訳	
○ 県補助金	<ul style="list-style-type: none"> ・ 新「輝け！ちばの園芸」産地整備支援事業補助金 8,318 千円 ・ 飼料用米・加工用米等流通加速化事業補助金 1,508 〃 ・ 被災農業者向け経営体育成支援事業補助金 29,709 〃

事業名	50-09 農地集積・集約化対策事業	部課名	経済部 農政課
予算科目	施策の体系		
会計	01 一般会計	基本方向	05 活力ある産業を育て、にぎわいや活気を生み出すまちをつくる（産業振興）
款	06 農林水産業費	基本目標	02 元気な農林水産業を育むまちづくり
項	01 農業費	基本施策	02 安定した農業経営を支援する
目	02 農業総務費	施策	02 農地集積の推進と効率的な農業経営を支援します。
実施計画計上額（千円）	26,527	最終予算額（千円）	26,527

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
7,212		7,135			77

主要な事業及び成果の概要

農地中間管理機構に対し農地を貸し付けた地域及び個人を支援することにより、機構を活用した担い手への農地集積・集約化を加速することを目的に、人・農地プランに基づき機構にまとまった農地を貸し付けた地域や、農地を貸し付けて担い手への農地集積・集約化に協力する農地の出し手に対して貸付割合・貸付面積に応じた協力金を交付した。

○ 負担金補助及び交付金 7,212 千円

- ・ 千葉県園芸協会負担金 77 千円
- ・ 農地集積・集約化対策事業補助金 7,135 〃
 - 地域集積協力金
 - 補助対象 : 東金山・佐野（2地区）
 - 補助金 : 5,044千円
 - 経営転換協力金
 - 補助対象 : 貸し手（4戸）
 - 補助金 : 1,850千円
 - 耕作者集積協力金
 - 補助対象 : 貸し手（4人）
 - 補助金 : 241千円

特定財源の内訳		
○ 県補助金	・ 農地集積・集約化対策事業補助金	7,135 千円

事業名	50-17 新規就農者支援事業			部課名	経済部 農政課
予算科目		施策の体系			
会計	01 一般会計	基本方向	05	活力ある産業を育て、にぎわいや活気を生み出すまちをつくる（産業振興）	
款	06 農林水産業費	基本目標	02	元気な農林水産業を育むまちづくり	
項	01 農業費	基本施策	02	安定した農業経営を支援する	
目	02 農業総務費	施策	01	次世代の農業経営者を確保・育成します。	
実施計画計上額（千円）		21,750	最終予算額（千円）		21,750

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
11,250		11,250			

<p>主要な事業及び成果の概要</p> <p>農業従事者の高齢化が急速に進展する中、持続可能な力強い農業を実現するためには青年の新規就農者を増加させる必要があることから、独立・自営就農直後の経営が不安定な時期について、所得の確保を支援することにより就農後の定着を促進し、担い手となる青年就農者を確保した。</p>		
○ 負担金補助及び交付金		11,250 千円
<ul style="list-style-type: none"> ・ 青年就農者確保・育成給付金 <ul style="list-style-type: none"> 単独型（最大1,500千円/人） <ul style="list-style-type: none"> 給付件数 : 5人 給付額 : 6,750千円 夫婦型（最大2,250千円/組） <ul style="list-style-type: none"> 給付件数 : 2組 給付額 : 4,500千円 		
<p>特定財源の内訳</p>		
○ 県補助金	・ 青年就農者確保・育成事業給付金	11,250 千円

事業名	10-05 農道整備事業	部課名	経済部 農政課
予算科目	施策の体系		
会計	01 一般会計	基本方向	05 活力ある産業を育て、にぎわいや活気を生み出すまちをつくる（産業振興）
款	06 農林水産業費	基本目標	02 元気な農林水産業を育むまちづくり
項	01 農業費	基本施策	01 豊かな農林水産資源を次世代に引き継ぐ
目	04 農地費	施策	01 優良農地を確保し、生産基盤を整備します。
実施計画計上額（千円）	100,000	最終予算額（千円）	100,000

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
96,062				473	95,589

<p>主要な事業及び成果の概要</p> <p>農道を舗装することにより、農業生産や流通の効率を上げるとともに、農村環境の整備を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 農道延長 651 km ・ 舗装済延長 433 // ・ 舗装率 66.5 % <p>○ 需用費 9,941 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 修繕料 大室線 他22件 <p>○ 委託料 9,112 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 管理委託料 輪中堤線 他26件 7,726 千円 ・ 測量調査委託料 青山線 他1件 1,188 // ・ 災害復旧委託料 名古屋線 他1件 198 // <p>○ 工事請負費 73,756 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 舗装工事 北羽鳥1-212号線 他17件 5,079 m <p>○ 原材料費 3,136 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 補修用原材料 砕石等 45件 <p>○ その他 117 千円</p>					
<p>特定財源の内訳</p> <p>○ 寄附金 473 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ふるさと納税寄附金 					

事業名	15-01 排水路整備事業		部課名	経済部 農政課	
予算科目			施策の体系		
会計	01	一般会計	基本方向	05	活力ある産業を育て、にぎわいや活気を生み出すまちをつくる（産業振興）
款	06	農林水産業費	基本目標	02	元気な農林水産業を育むまちづくり
項	01	農業費	基本施策	01	豊かな農林水産資源を次世代に引き継ぐ
目	04	農地費	施策	01	優良農地を確保し、生産基盤を整備します。
実施計画計上額（千円）		100,000	最終予算額（千円）		99,006

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
96,980					96,980

主要な事業及び成果の概要					
農業用排水路を整備することにより、乾田化の促進や農作業の効率を上げるとともに、農村環境の整備を図った。					
	・ 排水路延長	532 km			
	・ 整備済延長	435 //			
	・ 整備率	81.8 %			
○ 需用費					6,524 千円
	・ 修繕料	小菅線 他21件			
○ 委託料					2,969 千円
	・ 管理委託料	下方線 他4件		2,116 千円	
	・ 測量調査委託料	北羽鳥1-81号線		853 //	
○ 工事請負費					85,910 千円
	・ 整備工事	北羽鳥1-81号線 他10路線	1,516 m		
○ 原材料費					1,572 千円
	・ 補修用原材料	水路資材等 12件			
○ その他					5 千円
特定財源の内訳					

第7款 商工費

決算書ページ 262

事業名	15-05 中小企業資金融資事業			部課名	経済部 商工課
予算科目	施策の体系				
会計	01 一般会計	基本方向	05	活力ある産業を育て、にぎわいや活気を生み出すまちをつくる（産業振興）	
款	07 商工費	基本目標	03	商工業が活力をもたらすまちづくり	
項	01 商工観光費	基本施策	01	商工業の活性化を図る	
目	02 商工業振興費	施策	02	地域経済を支える中小企業の経営を支援します。	
実施計画計上額（千円）	1,302,812		最終予算額（千円）	1,305,004	

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
1,297,191				1,200,000	97,191

主要な事業及び成果の概要

市内で1年以上継続して事業を営んでいる中小企業者に対し、中小企業信用保険法及び千葉県信用保証協会の信用保証に基づき、金融機関から資金の融資を行うとともに、制度を利用し融資を受けた中小企業者に対し、年利2.7%以内の利子補給を行い、中小企業の資金ニーズへの対応を図った。

【資金融資件数及び金額】

資金の種類	用途	融資限度額	融資期間	件数	金額（千円）
一般事業資金	設備 中小企業者が事業の経営上必要とする資金	3,000万円	10年以内	24	239,390
		1,500万円	5年以内	130	983,300
季節資金	中小企業者が季節商品の仕入れ等に要する資金	300万円	6カ月以内	5	13,000
小口零細企業保証制度事業資金	設備 小規模企業者が事業の経営上必要とする資金	750万円	10年以内	1	2,300
		750万円	5年以内	16	60,500
環境経営支援資金	設備 環境の保全に取り組む中小企業者が事業の経営上必要とする資金	3,000万円	10年以内	0	0
		1,500万円	5年以内	35	383,000
事業転換資金	設備 中小企業者が事業の転換又は多角化を行うために必要とする資金	1,500万円	7年以内	0	0
		750万円	5年以内	0	0
創業支援資金	設備 創業者が事業の開始に必要なとする資金又は新規中小企業者が経営上必要とする資金	1,500万円	7年以内	0	0
		750万円	5年以内	1	7,500
合計				212	1,688,990

- 負担金補助及び交付金 94,321 千円
 - ・ 中小企業資金融資利子補給補助金 1,217件
- 貸付金 1,200,000 千円
 - ・ 中小企業資金融資預託金
- その他 2,870 千円

特定財源の内訳

- 貸付金元利収入 1,200,000 千円
 - ・ 中小企業融資貸付預託金元金収入

事業名		20-10 企業誘致事業	部課名		経済部 商工課
予算科目			施策の体系		
会計	01	一般会計	基本方向	05	活力ある産業を育て、にぎわいや活気を生み出すまちをつくる（産業振興）
款	07	商工費	基本目標	03	商工業が活力をもたらすまちづくり
項	01	商工観光費	基本施策	01	商工業の活性化を図る
目	02	商工業振興費	施策	04	新たな産業育成と工業振興・企業誘致を図ります。
実施計画計上額（千円）		44,457	最終予算額（千円）		44,457

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
35,064					35,064

<p>主要な事業及び成果の概要</p> <p>市内に進出する企業に対して奨励措置を講じることにより、工場または事業所の新設を促進し、産業の振興及び雇用の創出を図った。</p> <p>【誘致奨励金（投資型）】 補助対象：市内に工場又は事務所を新たに設置する企業 補助内容：対象施設の土地、家屋及び償却資産に係る固定資産税納税額に相当する額を限度として、3年間誘致奨励金を交付する。</p> <p>【雇用奨励金（雇用型）】 補助対象：新たに本市に本社を設置する常用雇用者100人以上の企業（中小企業は50人以上） 補助内容：市民常用雇用者の数に応じて3年間雇用奨励金を交付する。</p>	
○ 負担金補助及び交付金	35,064 千円
・ 誘致奨励金 3 件	33,264 千円
・ 雇用奨励金 1 〃	1,800 〃
<p>特定財源の内訳</p>	

事業名	50-05 中小企業若手人材確保支援事業	部課名	経済部 商工課
予算科目	施策の体系		
会計	01 一般会計	基本方向	05 活力ある産業を育て、にぎわいや活気を生み出すまちをつくる（産業振興）
款	07 商工費	基本目標	03 商工業が活力をもたらすまちづくり
項	01 商工観光費	基本施策	01 商工業の活性化を図る
目	02 商工業振興費	施策	02 地域経済を支える中小企業の経営を支援します。
実施計画計上額（千円）	0	最終予算額（千円）	5,000

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
5,000				93	4,907

<p>主要な事業及び成果の概要</p> <p>市内に立地する中小企業は若い世代の労働力を必要としていることから、企業の経営者や人事担当者を対象とした採用等について学ぶ人事セミナーや、企業と県内外の学生等の若者との雇用マッチングイベントを開催することにより、市内中小企業における若手人材の確保を支援し、経営の安定を図った。</p> <p>○ 委託料 5,000 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 中小企業若手人材確保支援業務委託料 <p>【事業概要】</p> <p>平成29年2月 市内中小企業の経営者や人事担当者を対象とした、採用や働き方等に関する人事セミナーを開催。（参加企業数：23社）</p> <p>3月 市内中小企業と県内の大学生や専門学校生等の雇用マッチングイベントを開催。（参加企業数：25社 参加求職者数：216人）</p>	
--	--

<p>特定財源の内訳</p> <p>○ 寄附金 93 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ふるさと納税寄附金 	
--	--

事業名	06-01 観光に関する経費			部課名	経済部 観光プロモーション課
予算科目		施策の体系			
会計	01 一般会計	基本方向	05	活力ある産業を育て、にぎわいや活気を生み出すまちをつくる（産業振興）	
款	07 商工費	基本目標	01	地域資源を活用したにぎわいのあるまちづくり	
項	01 商工観光費	基本施策	01	成田特有の観光資源の更なる活用を図る	
目	03 観光費	施策	02	新たな観光資源を発掘し観光客誘致に活用します。	
実施計画計上額（千円）		42,958	最終予算額（千円）		43,806

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
40,313		679		517	39,117

<p>主要な事業及び成果の概要</p> <p>首都圏自然歩道及び義民ロード等の観光資源・施設の管理業務のほか、「成田伝統芸能まつり」を開催した。また、「NARITA花火大会」、ウォーキング大会「成田エアポートツーデーマーチ」等、各観光関連団体が実施する事業に対して支援を行い、地域経済の活性化を図るとともに、LCCを利用した市民旅行「復興支援 成田市民号 熊本の旅」を実施した。</p>	
○ 旅費	151 千円
・ 復興支援 成田市民号 熊本の旅	
○ 委託料	1,533 千円
・ 参道草刈委託料	299 千円
・ 首都圏自然歩道管理委託料	324 //
・ 薬師堂前石庭移動委託料	241 //
・ その他	669 //
○ 負担金補助及び交付金	37,587 千円
・ 成田エアポートツーデーマーチ負担金（参加者 2,236人（2日間））	3,500 千円
・ 成田伝統芸能まつり開催負担金（来場者 約155,000人（2日間））	23,579 //
・ NARITA花火大会補助金（来場者 約125,000人）	8,000 //
・ その他	2,508 //
○ その他	1,042 千円
<p>特定財源の内訳</p>	
○ 県委託金	・ 首都圏自然歩道管理委託金 679 千円
○ 寄附金	・ ふるさと納税寄附金 509 //
○ 雑入	・ バス利用料金 8 //

事業名	11-03 観光案内所整備事業	部課名	経済部 観光プロモーション課
予算科目	施策の体系		
会計	01 一般会計	基本方向	05 活力ある産業を育て、にぎわいや活気を生み出すまちをつくる（産業振興）
款	07 商工費	基本目標	01 地域資源を活用したにぎわいのあるまちづくり
項	01 商工観光費	基本施策	02 魅力ある国際性豊かな観光地づくりを推進する
目	03 観光費	施策	01 観光客が快適に過ごせる環境を整備します。
実施計画計上額（千円）	16,903	最終予算額（千円）	17,503

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
17,098		10,000			7,098

<p>主要な事業及び成果の概要</p> <p>2020年の東京オリンピック・パラリンピックを控え、これまで以上に観光客の来成が見込まれることから、利用者の利便性向上や効率的な情報発信を図るため、老朽化が進んでいる既存の駅前観光案内所を閉所し、JR成田駅構内の空き店舗に国際都市成田の玄関口にふさわしい新たな観光案内所を整備した。移設に際し、日本政府観光局（JNTO）が認定する外国人観光案内所のカテゴリー2を取得した。</p>	
○ 委託料	1,311 千円
・ 工事監理委託料	1,123 千円
・ 旧観光案内所設備撤去委託料	188 〃
○ 工事請負費	15,336 千円
・ 移設工事	
○ 備品購入費	451 千円
・ 初度備品	
<p>【施設概要】</p> <p>所在地：花崎町839番地 JR成田駅参道口駅舎内</p> <p>延床面積：29.9㎡</p>	
<p>特定財源の内訳</p>	
○ 県補助金	10,000 千円
・ 観光地魅力アップ整備事業補助金	

事業名	15-05 観光PR事業	部課名	経済部 観光プロモーション課
予算科目	施策の体系		
会計	01 一般会計	基本方向	05 活力ある産業を育て、にぎわいや活気を生み出すまちをつくる（産業振興）
款	07 商工費	基本目標	01 地域資源を活用したにぎわいのあるまちづくり
項	01 商工観光費	基本施策	01 成田特有の観光資源の更なる活用を図る
目	03 観光費	施策	01 既存の観光資源の更なる活用を図ります。
実施計画計上額（千円）	27,773	最終予算額（千円）	24,541

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
21,215				318	20,897

<p>主要な事業及び成果の概要</p> <p>通年型観光地として、四季折々に幅広く観光客の誘致を図るため、観光番組の放送及び各種観光キャンペーンへの参加を通じて、成田の観光をPRするとともに、観光キャラクター「うなりくん」を活用したプロモーション活動を展開し、本市の観光振興とイメージアップを行った。</p> <p>また、LCCを活用した観光客誘致活動として、関西国際空港及び大阪府大阪市において、官民一体となったミッション団による観光プロモーションを行った。</p>	
○ 賃金	6,359 千円
・ 非常勤職員賃金（3人分）	
○ 委託料	8,645 千円
・ 観光PR委託料	5,772 千円
・ 観光番組放送委託料	2,873 〃
○ 負担金補助及び交付金	1,300 千円
・ 観光客誘致対策事業補助金（LCC就航先プロモーション事業）	
○ その他	4,911 千円

特定財源の内訳		
○ 財産運用収入	・ 著作隣接権運用収入他	3 千円
○ 寄附金	・ ふるさと納税寄附金	268 〃
○ 雑入	・ 観光キャラクターグッズ販売料	21 〃
	・ 本人負担雇用保険料	26 〃

事業名	18-20 成田ブランド推進戦略事業	部課名	経済部 観光プロモーション課
予算科目	施策の体系		
会計	01 一般会計	基本方向	04 空港の機能を最大限に生かし、魅力的な活気あふれる都市をつくる（空港・都市基盤）
款	07 商工費	基本目標	01 空港を生かした活気あふれるまちづくり
項	01 商工観光費	基本施策	02 空港を活用し新たな成田の魅力を開発する
目	03 観光費	施策	02 国内外での成田の知名度向上を図ります。
実施計画計上額（千円）	80,192	最終予算額（千円）	98,895

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
95,062	16,872			16,598	61,592

<p>主要な事業及び成果の概要</p> <p>成田市御案内人・市川海老蔵丈の発信力を活かし、日本の伝統芸能・文化と連動した本市の魅力発信を行うとともに、市川海老蔵公演等を活用した観光客誘致に努めた。</p> <p>また、観光庁や千葉県及び空港周辺自治体等と連携し、トランジットツアーの運営・PRを実施し、東京オリンピック・パラリンピック開催に向け、観光地としての知名度向上を図ったほか、平成28年12月から、ふるさと納税寄附金に対する返礼品の取り扱いを開始し、地域ブランドの推進を図った。</p> <p>【市川海老蔵プロジェクト等実績】 情報発信：Web 59件，TV 2件，新聞6件，広告換算効果推計 134,758千円 市川海老蔵公演観覧者：2,353人</p> <p>【返礼品導入後（12月～）のふるさと納税寄附金 実績】 寄附件数：517件，寄附金額：14,735千円</p>	
○ 委託料	89,552 千円
・ 成田ブランド推進戦略事業委託料	1,955 千円
・ ロケ地誘致情報掲載委託料	2,500 〃
・ 成田市御案内人市川海老蔵プロジェクト委託料 （債務負担行為分他）	62,784 〃
・ ふるさと納税推進業務委託料	5,442 千円
・ その他（情報誌掲載他）	16,871 〃
○ 負担金補助及び交付金	4,520 千円
・ トランジットツアー運営事業負担金	4,000 千円
・ 地域発信型成田ブランドPRイベント支援事業補助金	520 〃
○ その他	990 千円
<p>特定財源の内訳</p>	
○ 国庫補助金	・ 地方創生加速化交付金 16,872 千円
○ 寄附金	・ ふるさと納税寄附金 990 〃
○ 雑入	・ 市川海老蔵公演入場料 15,608 〃

事業名	20-10 観光活性化事業			部課名	経済部 観光プロモーション課
予算科目		施策の体系			
会計	01 一般会計	基本方向	05	活力ある産業を育て、にぎわいや活気を生み出すまちをつくる（産業振興）	
款	07 商工費	基本目標	01	地域資源を活用したにぎわいのあるまちづくり	
項	01 商工観光費	基本施策	01	成田特有の観光資源の更なる活用を図る	
目	03 観光費	施策	01	既存の観光資源の更なる活用を図ります。	
実施計画計上額（千円）		17,116	最終予算額（千円）		37,116

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
36,114	18,998				17,116

<p>主要な事業及び成果の概要</p> <p>（一社）成田市観光協会が観光の振興を図るため実施する「成田太鼓祭」等のイベントの開催や観光案内マップの作成、観光客の増加に伴う安全対策としての表参道交通規制のほか、多言語観光・災害情報配信システムの構築及び「F E E L成田」のリニューアル等に対し、事業費の補助を行った。</p>	
○ 負担金補助及び交付金	36,114 千円
観光活性化事業補助金	
・ 成田太鼓祭開催事業補助金	8,200 千円
来場者 約230,000人（2日間）	
・ 町並美化事業補助金	700 千円
プランターの設置（薬師堂、表参道等）	
・ 観光イベント案内マップ作成補助金	862 千円
成田祇園祭マップ28,000部、梅まつりポスター1,160枚他	
・ うなぎ祭り開催補助金	603 千円
うなぎマップ100,000部、ポスター1,900枚、スタンプカード50,000枚	
・ 成田山公園紅葉まつり開催補助金	602 千円
・ 宗吾霊堂紫陽花まつり開催補助金	1,000 //
・ 成田市観光協会オフィシャルサイト「F E E L成田」運営補助金	1,646 //
・ 表参道交通規制補助金	1,526 //
・ 多言語観光・災害情報配信システム構築補助金	18,998 //
・ その他	1,977 //
<p>特定財源の内訳</p>	
○ 国庫補助金	18,998 千円
・ 地方創生加速化交付金	

事業名	25-10 国際観光振興事業		部課名	経済部 観光プロモーション課
予算科目	施策の体系			
会計	01 一般会計	基本方向	05	活力ある産業を育て、にぎわいや活気を生み出すまちをつくる（産業振興）
款	07 商工費	基本目標	01	地域資源を活用したにぎわいのあるまちづくり
項	01 商工観光費	基本施策	02	魅力ある国際性豊かな観光地づくりを推進する
目	03 観光費	施策	02	国際観光の振興を図ります。
実施計画計上額（千円）		10,995	最終予算額（千円）	7,906

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
7,704					7,704

<p>主要な事業及び成果の概要</p> <p>各種コンベンションを誘致するとともに、訪日観光客が安定的に増加傾向にある台湾からの誘客を図るため、成田空港周辺地域国際観光推進協議会が派遣するミッション団として「台湾国際旅行博」においてプロモーションを実施したほか、観光マップ「成田旅帖」の増刷を行った。</p>	
○ 需用費	2,480 千円
・ 印刷製本費	
観光マップ印刷費（日本語・英語・繁体語・簡体語・韓国語・タイ語）	
○ 委託料	1,233 千円
・ ビジットジャパン地方連携事業委託料	
○ 負担金補助及び交付金	3,288 千円
・ 国際観光振興機構負担金	2,100 千円
・ 成田空港周辺地域国際観光推進協議会負担金	440 //
・ コンベンション開催事業補助金 補助件数2件	618 //
・ その他	130 //
○ その他	703 千円
<p>特定財源の内訳</p>	

事業名	10-05 消費生活センター運営事業	部課名	経済部 商工課
予算科目	施策の体系		
会計	01 一般会計	基本方向	01 安全・安心でうるおいのある生活環境をつくる（住環境）
款	07 商工費	基本目標	01 安全・安心に暮らせるまちづくり
項	01 商工観光費	基本施策	02 犯罪や事故などが起こりにくいまちをつくる
目	04 消費者行政推進費	施策	02 消費生活における被害防止対策を推進します。
実施計画計上額（千円）	6,881	最終予算額（千円）	6,881

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
6,154		120			6,034

主要な事業及び成果の概要

5人の消費生活相談員が、消費生活に関する各種苦情や問い合わせ等の相談に対して、解決のためのおっせん等を行い、消費者被害の未然防止や拡大防止を図った。

【主な相談内容】

① アダルトサイト・出会い系サイト等	199 件
② プロバイダー・光回線	44 //
③ コンサル会社や探偵による解約代行	34 //
④ 個人間金銭貸借等	33 //
⑤ 架空請求・不審な電話等	30 //
⑥ その他	563 //
合計	903 //

相談者を年齢別にみると40歳代が最も多く、次いで60歳代、30歳代の順であった。

○ 報酬	5,895 千円
・ 消費生活相談員（5人分）	
○ 負担金補助及び交付金	19 千円
・ 千葉県消費生活センター連絡協議会負担金	8 千円
・ 消費生活相談研修負担金	11 //
○ その他	240 千円

特定財源の内訳

○ 県補助金	・ 消費者行政推進事業補助金	120 千円
--------	----------------	--------

第8款 土木費

決算書ページ 274

事業名	30-01 空家等対策推進事業			部課名	土木部 建築住宅課
予算科目		施策の体系			
会計	01 一般会計	基本方向	01	安全・安心でうるおいのある生活環境をつくる（住環境）	
款	08 土木費	基本目標	03	快適でうるおいのあるまちづくり	
項	01 土木管理費	基本施策	01	住みやすく快適な生活環境を整える	
目	02 建築指導費	施策	01	市民が住みやすく快適なまちづくりを進めます。	
実施計画計上額（千円）		4,299	最終予算額（千円）		4,299

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
2,960	1,447				1,513

主要な事業及び成果の概要

平成27年5月26日に全面施行となった空家等対策の推進に関する特別措置法に基づき、空き家に関する施策を総合的かつ計画的に推進するため、空き家の実態把握及びデータベースの整備を行うとともに、空家等対策計画の素案を作成した。

○ 委託料 2,960 千円

- ・ 空家等対策計画策定委託料 1,556 千円
- ・ 空家等実態調査委託料 1,404 〃

特定財源の内訳

○ 国庫補助金 ・ 社会資本整備総合交付金 1,447 千円

事業名	40-01 狭あい道路拡幅整備事業			部課名	土木部 建築住宅課
予算科目	施策の体系				
会計	01	一般会計	基本方向	01	安全・安心でうるおいのある生活環境をつくる（住環境）
款	08	土木費	基本目標	01	安全・安心に暮らせるまちづくり
項	01	土木管理費	基本施策	01	災害などに強いまちをつくる
目	02	建築指導費	施策	02	自然災害対策の推進を図ります。
実施計画計上額（千円）	15,420		最終予算額（千円）	15,420	

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
3,632	1,288				2,344

<p>主要な事業及び成果の概要</p> <p>建築基準法第42条第2項の規定による、いわゆる「狭あい道路」に接する敷地において建築行為を行う者から、道路拡幅に伴う後退用地の寄附を受け、当該用地の整備に必要な分筆、測量、登記業務を行い、狭あい道路の解消を推進した。</p> <p>○ 委託料 3,632 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 測量調査委託料 	
--	--

<p>特定財源の内訳</p> <p>○ 国庫補助金 1,288 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 社会資本整備総合交付金 	
---	--

事業名	10-08 橋りょう補修事業	部課名	土木部 道路管理課
予算科目	施策の体系		
会計	01 一般会計	基本方向	04 空港の機能を最大限に生かし、魅力的な活気あふれる都市をつくる（空港・都市基盤）
款	08 土木費	基本目標	02 魅力ある機能的なまちづくり
項	02 道路橋りょう費	基本施策	02 道路ネットワークと交通環境を整える
目	02 道路維持費	施策	03 道路施設の適切な維持管理に努めます。
実施計画計上額（千円）	215,000	最終予算額（千円）	354,094

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
275,582	73,552		119,000		83,030

<p>主要な事業及び成果の概要</p> <p>市が管理する橋りょうの長寿命化修繕計画に基づき、計画的かつ予防的な修繕工事を実施した。</p> <p>○ 委託料 195,379 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 橋りょう長寿命化修繕実施設計委託料（玉造1号橋他15橋） 25,514 千円 ・ " 修繕工事委託料（山口橋他1橋） 114,310 " ・ 点検調査委託料（中台8号橋他15橋） 55,555 " <p>○ 工事請負費 80,203 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 橋りょう長寿命化修繕工事（下金山橋他15橋） <p style="text-align: center;">（翌年度繰越額68,870千円 繰越明許費）</p>	
<p>特定財源の内訳</p> <p>○ 国庫補助金 73,552 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 社会資本整備総合交付金 <p>○ 市債 119,000 "</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 橋りょう整備事業債 	

事業名	10-10 生活道路整備事業	部課名	土木部 土木課
予算科目	施策の体系		
会計	01 一般会計	基本方向	04 空港の機能を最大限に生かし、魅力的な活気あふれる都市をつくる（空港・都市基盤）
款	08 土木費	基本目標	02 魅力ある機能的なまちづくり
項	02 道路橋りょう費	基本施策	02 道路ネットワークと交通環境を整える
目	03 道路新設改良費	施策	01 主要幹線道路及び生活道路の整備を進めます。
実施計画計上額（千円）	753,274	最終予算額（千円）	644,526

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
432,561			225,100		207,461

<p>主要な事業及び成果の概要</p> <p>日常生活で利用する生活道路を整備し、市民の利便性及び安全性の向上を図った。</p>	
○ 委託料	54,922 千円
・ 測量調査委託料（幡谷地内線他7路線）	1,895 千円
・ 実施設計委託料（林の下瀧尻線他5路線）	19,397 〃
・ 文化財調査委託料（松崎浅間頃久保線）	4,197 〃
・ 道路台帳整備委託料（並木町並木畑1号線他4路線）	12,874 〃
・ その他	16,559 〃
○ 工事請負費	309,932 千円
・ 道路改良工事（台方井戸花線他11路線 工事延長2,190m）	275,852 千円
・ 並木町大久保台市道流末排水工事 （平成28～31年度継続事業 総事業費 843,000千円）	34,080 〃
○ 公有財産購入費	49,213 千円
・ 用地購入費（一坪田多良貝線他9路線 5,383㎡）	
○ 負担金補助及び交付金	3,218 千円
・ 北羽鳥町田線整備事業負担金（債務負担行為分）	3,204 千円
・ その他	14 〃
○ 補償補填及び賠償金	10,939 千円
・ 物件移転等補償費（台方井戸花線他4路線）	2,037 千円
・ 電気工作物移設補償費（下方内野蛭田線他12路線）	8,902 〃
○ その他	4,337 千円
<p>（翌年度繰越額 継続費通次繰越92,170千円，繰越明許費71,789千円，事故繰越し8,500千円）</p>	
<p>特定財源の内訳</p>	
○ 市債	225,100 千円
・ 市道整備事業債	

事業名	10-20 幹線道路整備事業	部課名	土木部 土木課
予算科目	施策の体系		
会計	01 一般会計	基本方向	04 空港の機能を最大限に生かし、魅力的な活気あふれる都市をつくる（空港・都市基盤）
款	08 土木費	基本目標	02 魅力ある機能的なまちづくり
項	02 道路橋りょう費	基本施策	02 道路ネットワークと交通環境を整える
目	03 道路新設改良費	施策	01 主要幹線道路及び生活道路の整備を進めます。
実施計画計上額（千円）	731,138	最終予算額（千円）	989,679

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
803,895	146,333		499,900		157,662

<p>主要な事業及び成果の概要</p> <p>国道，県道及び公共施設等との連結的役割を担う幹線道路を整備し，市内各地区の連携機能の強化を図った。（幹線道路網整備計画による整備済延長8,320m）</p>	
○ 委託料	94,221 千円
・ 測量調査委託料（川栗畑ヶ田他5路線）	1,576 千円
・ 実施設計委託料（西三里塚大清水線他1路線）	68,115 //
・ 文化財調査委託料（長堀線）	16,633 //
・ その他	7,897 //
○ 工事請負費	250,709 千円
・ 道路改良工事（大室5号線他6路線 工事延長2,298m）	
○ 公有財産購入費（債務負担行為分他）	26,253 千円
・ 用地購入費（大室5号線他5路線 2,963㎡）	
○ 負担金補助及び交付金	421,691 千円
・ 松崎壩下湯川線 J R 立体交差整備事業負担金（債務負担行為分）	280,966 千円
・ 川栗畑ヶ田線整備事業負担金	140,725 //
○ 補償補填及び賠償金	10,164 千円
・ 物件移転等補償費（谷三倉羊舎前線他5路線）	4,554 千円
・ 電気工作物移設補償費（西三里塚大清水線他6路線）	5,610 //
○ その他	857 千円
<p>（翌年度繰越額 繰越明許費105,257千円，事故繰越し58,126千円）</p>	

特定財源の内訳		
○ 国庫補助金	・ 社会資本整備総合交付金	146,333 千円
○ 市債	・ 市道整備事業債	452,500 //
	・ 合併特例債	47,400 //

事業名	15-01 側溝・排水整備事業			部課名	土木部 道路管理課
予算科目		施策の体系			
会計	01 一般会計	基本方向	04	空港の機能を最大限に生かし、魅力的な活気あふれる都市をつくる（空港・都市基盤）	
款	08 土木費	基本目標	02	魅力ある機能的なまちづくり	
項	02 道路橋りょう費	基本施策	02	道路ネットワークと交通環境を整える	
目	03 道路新設改良費	施策	01	主要幹線道路及び生活道路の整備を進めます。	
実施計画計上額（千円）		153,500	最終予算額（千円）		153,500

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
151,850					151,850

<p>主要な事業及び成果の概要</p> <p>雨水等の排水機能を確保するため、道路側溝整備工事（延長1,987m）及び流末排水整備工事（延長270m）を行った。</p> <p>○ 委託料 9,711 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 測量調査委託料（津富浦成井線他16路線） <p>○ 工事請負費 142,139 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 側溝整備工事（稻荷山柴田線他22路線） 130,012 千円 ・ 排水整備工事（北羽鳥興津線他1路線） 12,127 〃 	
---	--

<p>特定財源の内訳</p>

事業名	20-01 準用河川整備事業	部課名	土木部 土木課
予算科目	施策の体系		
会計	01 一般会計	基本方向	01 安全・安心でうるおいのある生活環境をつくる（住環境）
款	08 土木費	基本目標	01 安全・安心に暮らせるまちづくり
項	03 河川費	基本施策	01 災害などに強いまちをつくる
目	01 河川総務費	施策	02 自然災害対策の推進を図ります。
実施計画計上額（千円）	105,449	最終予算額（千円）	95,449

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
65,975			22,500	13,478	29,997

<p>主要な事業及び成果の概要</p> <p>準用河川の管理を行うとともに、河川改修及び護岸工事を実施し、集中豪雨や台風による水害に対応し得る河川整備を行った。（整備済延長3,280m）</p>	
○ 需用費	8,800 千円
・ 修繕料	
準用河川修繕（大須賀川，下田川，江川，長津川）	
○ 委託料	17,423 千円
・ 草刈委託料	7,828 千円
・ 実施設計委託料（松崎川）	2,308 〃
・ 河川整備基本方針策定委託料（大栄地区）	7,287 〃
○ 工事請負費	39,475 千円
・ 準用河川整備工事（長津川，天昌寺川，松崎川）	
○ その他	277 千円
<p>（翌年度繰越額21,000千円 繰越明許費）</p>	

特定財源の内訳	
○ 財産運用収入	・ 準用河川天昌寺川整備基金利子 9 千円
○ 寄附金	・ ふるさと納税寄附金 1,202 〃
○ 基金繰入金	・ 準用河川天昌寺川整備基金繰入金 12,267 〃
○ 市債	・ 河川改修事業債 22,500 〃

事業名	10-01 都市計画策定事業	部課名	都市部 都市計画課
予算科目	施策の体系		
会計	01 一般会計	基本方向	04 空港の機能を最大限に生かし、魅力的な活気あふれる都市をつくる（空港・都市基盤）
款	08 土木費	基本目標	02 魅力ある機能的なまちづくり
項	04 都市計画費	基本施策	01 地域特性を生かした土地利用と快適な市街地形成を図る
目	01 都市計画総務費	施策	01 秩序ある効率的なまちづくりを推進します。
実施計画計上額（千円）	20,050	最終予算額（千円）	20,539

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
19,337		2,138			17,199

<p>主要な事業及び成果の概要</p> <p>都市計画法により行われる都市計画基礎調査の結果や社会情勢の変化を踏まえ、適時適切な都市計画の策定及び見直しを行う。</p> <p>市の総合計画及び県が策定する「都市計画区域の整備、開発及び保全の方針」の見直しが行われたことに伴い、平成27年度から都市計画マスタープランの見直しに着手した。</p> <p>平成28年度は、地域別構想の検討やパブリックコメントなどを実施し、住民意見を取り入れた都市計画マスタープランを策定した。</p> <p>また、将来の都市計画の見直しの基礎資料とするため、概ね5年毎に実施している都市計画基礎調査を実施した。</p> <p>○ 委託料 19,030 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 都市計画マスタープラン策定委託料（債務負担行為分） 12,982 千円 ・ 都市計画基礎調査委託料 6,048 〃 <p>○ その他 307 千円</p> <p>【都市計画マスタープラン策定委託概要】</p> <p>平成27年度実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 上位計画及び関連計画の整理，市民意識の整理分析，基本構想の検討 <p>平成28年度実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 地域別構想の検討，都市計画マスタープランの策定 <p>【都市計画基礎調査業務委託概要】</p> <p>平成28年度実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 土地利用調査，建物調査，都市整備状況調査 	
<p>特定財源の内訳</p> <p>○ 県委託金 2,138 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 都市計画基礎調査委託金 	

事業名	20-01 JR・京成成田駅中央口地区整備事業	部課名	都市部 市街地整備課
予算科目	施策の体系		
会計	01 一般会計	基本方向	04 空港の機能を最大限に生かし、魅力的な活気あふれる都市をつくる（空港・都市基盤）
款	08 土木費	基本目標	02 魅力ある機能的なまちづくり
項	04 都市計画費	基本施策	01 地域特性を生かした土地利用と快適な市街地形成を図る
目	01 都市計画総務費	施策	02 にぎわいのある快適な市街地を整備します。
実施計画計上額（千円）	123,636	最終予算額（千円）	89,505

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
85,158	27,940		22,600		34,618

<p>主要な事業及び成果の概要</p> <p>京成成田駅東口について、バリアフリー化工事で設置したエレベーターへの歩行者の導線を明確にするとともに、利用者の利便性の向上を図るため、ポケットパークを整備した。また、サークルベンチ等の休憩施設を整備し、快適な都市空間の形成を図った。</p>	
○ 役務費	875 千円
・ 手数料	
○ 委託料	11,253 千円
・ 物件調査委託料	4,342 千円
・ 清掃委託料	113 〃
・ 京成成田駅西口地区整備基礎調査委託料	6,178 〃
・ その他	620 〃
○ 工事請負費	51,273 千円
・ 京成成田駅東口ポケットパーク整備工事	45,536 千円
・ JR成田駅東口駅前広場整備工事	486 〃
・ スカイトウン成田標識掲示物設置工事	5,251 〃
○ 負担金補助及び交付金	1,512 千円
・ 給水申込納付金	
○ 補償補填及び賠償金（物件移転等補償費2件）	20,245 千円
<p>特定財源の内訳</p>	
○ 国庫補助金	<ul style="list-style-type: none"> ・ 社会資本整備総合交付金 27,940 千円
○ 市債	<ul style="list-style-type: none"> ・ JR・京成成田駅中央口地区整備事業債 22,600 〃

事業名	25-01 表参道整備事業		部課名	都市部 市街地整備課
予算科目	施策の体系			
会計	01 一般会計	基本方向	04	空港の機能を最大限に生かし、魅力的な活気あふれる都市をつくる（空港・都市基盤）
款	08 土木費	基本目標	02	魅力ある機能的なまちづくり
項	04 都市計画費	基本施策	01	地域特性を生かした土地利用と快適な市街地形成を図る
目	01 都市計画総務費	施策	02	にぎわいのある快適な市街地を整備します。
実施計画計上額（千円）	281,039		最終予算額（千円）	204,187

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
197,809	85,560		68,300		43,949

<p>主要な事業及び成果の概要</p> <p>表参道の景観形成と歩行者の安全確保を図るため、花崎町・上町地区において、建物のセットバックを行うとともに、仲町地区の重要保全建築物の維持管理に対して助成を行った。 セットバック整備状況:対象件数108件のうち92件完了（進捗率約85%）</p>		
○ 委託料		5,617 千円
・ 測量調査委託料	486 千円	
・ 物件調査委託料	1,894 //	
・ 架空線地中化工事等委託料	2,643 //	
・ その他	594 //	
○ 工事請負費		10,544 千円
・ 歩道整備工事		
○ 公有財産購入費		13,043 千円
・ 用地購入費（5件, 89.37㎡）		
○ 負担金補助及び交付金		4,970 千円
・ 街づくり協議会補助金（4件）	720 千円	
・ 重要保全建築物補助金（5件）	250 //	
・ 街並み事業補助金（4件）	4,000 //	
○ 補償補填及び賠償金		163,195 千円
・ 物件移転等補償費（8件）		
○ その他		440 千円
<p>特定財源の内訳</p>		
○ 国庫補助金	・ 社会資本整備総合交付金	85,560 千円
○ 市債	・ 表参道整備事業債	68,300 //

事業名	35-01 ニュータウン中央線整備事業	部課名	都市部 街路課
予算科目	施策の体系		
会計	01 一般会計	基本方向	04 空港の機能を最大限に生かし、魅力的な活気あふれる都市をつくる（空港・都市基盤）
款	08 土木費	基本目標	02 魅力ある機能的なまちづくり
項	04 都市計画費	基本施策	02 道路ネットワークと交通環境を整える
目	03 街路事業費	施策	01 主要幹線道路及び生活道路の整備を進めます。
実施計画計上額（千円）	1,290,110	最終予算額（千円）	1,045,816

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
884,821	333,464		455,800		95,557

<p>主要な事業及び成果の概要</p> <p>東日本旅客鉄道(株)千葉支社と締結した施行協定に基づき、ニュータウン中央線の整備に支障となるJR成田線の立体交差工事を実施した。 （平成20～30年度継続事業 総事業費 5,800,000千円）</p>	
○ 委託料	6,428 千円
・ 実施設計委託料	5,607 千円
・ 測量調査委託料	551 〃
・ その他	270 〃
○ 負担金補助及び交付金	872,979 千円
・ JR線立体交差工事負担金	
○ その他	5,414 千円
（翌年度繰越額160,995千円 継続費逡次繰越）	

特定財源の内訳		
○ 国庫補助金	・ 社会資本整備総合交付金	333,464 千円
○ 市債	・ ニュータウン中央線整備事業債	455,800 〃

事業名	26-10 住区基幹公園整備事業	部課名	都市部 公園緑地課
予算科目	施策の体系		
会計	01 一般会計	基本方向	01 安全・安心でうるおいのある生活環境をつくる（住環境）
款	08 土木費	基本目標	03 快適でうるおいのあるまちづくり
項	04 都市計画費	基本施策	01 住みやすく快適な生活環境を整える
目	04 公園費	施策	01 市民が住みやすく快適なまちづくりを進めます。
実施計画計上額（千円）	99,000	最終予算額（千円）	115,913

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
87,169	8,740		49,500		28,929

<p>主要な事業及び成果の概要</p> <p>石橋台街区公園他5公園において、幅広い年齢層の市民に公園を活用してもらえるよう健康遊具、複合遊具等を設置した。</p> <p>また、グリーンウォーターパークにおいて調整池の擁壁工事及び調整池周囲に転落防止柵を設置するとともに、大谷津運動公園において若者に人気のあるスケートボードパークの整備として、擁壁工事を行った。</p>	
○ 委託料	9,350 千円
・ 実施設計委託料	7,250 千円
・ その他	2,100 〃
○ 工事請負費	77,819 千円
・ 近隣公園・街区公園再整備工事	20,235 千円
健康遊具等設置工事（健康遊具11基、複合遊具2基他）	
・ グリーンウォーターパーク整備工事	27,578 千円
・ 大谷津運動公園整備工事	30,006 〃
スケートボードパーク整備工事	
<p>（翌年度繰越額23,420千円 繰越明許費）</p>	

特定財源の内訳		
○ 国庫補助金	・ 社会資本整備総合交付金	8,740 千円
○ 市債	・ 都市公園整備事業債	34,900 〃
	・ 合併特例債	14,600 〃

事業名	15-01 市営住宅維持管理事業	部課名	土木部 建築住宅課
予算科目	施策の体系		
会計	01 一般会計	基本方向	01 安全・安心でうるおいのある生活環境をつくる（住環境）
款	08 土木費	基本目標	03 快適でうるおいのあるまちづくり
項	06 住宅費	基本施策	01 住みやすく快適な生活環境を整える
目	01 住宅管理費	施策	01 市民が住みやすく快適なまちづくりを進めます。
実施計画計上額（千円）	74,675	最終予算額（千円）	78,334

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
78,113	16,436			17,970	43,707

<p>主要な事業及び成果の概要</p> <p>市営住宅への入退去や修繕など、適正な管理を実施した。</p> <p>また、「成田市市営住宅長寿命化計画」に基づき、老朽化が進む市営住宅を改修し、施設の長寿命化を図るべく、中囲護台団地の屋根・外壁防水工事を行った。</p>	
○ 需用費	10,071 千円
・ 修繕料	10,000 千円
・ その他	71 //
○ 委託料	7,248 千円
・ 工事監理委託料（中囲護台団地）	674 千円
・ 設備保守点検等委託料	1,600 //
・ 草刈委託料	1,960 //
・ 植栽管理委託料	1,620 //
・ その他	1,394 //
○ 工事請負費	59,460 千円
・ 解体工事	18,954 千円
（幸町団地5棟，郷部団地2棟，宗吾団地1棟，飯田町団地3棟，金堀団地4棟，内野団地6棟）	
・ 中囲護台団地屋根・外壁防水工事	33,637 千円
・ 中囲護台団地及び桜川団地駐車場整備工事	6,869 //
○ その他	1,334 千円
<p>特定財源の内訳</p>	
○ 使用料	14,547 千円
・ 市営住宅使用料	14,547 千円
・ // 駐車場使用料	3,423 //
○ 国庫補助金	16,436 //
・ 社会資本整備総合交付金	16,436 //

第9款 消防費

決算書ページ 300

事業名	25-01 消防庁舎整備事業		部課名	消防本部 消防総務課	
予算科目	施策の体系				
会計	01 一般会計	基本方向	01	安全・安心でうるおいのある生活環境をつくる（住環境）	
款	09 消防費	基本目標	01	安全・安心に暮らせるまちづくり	
項	01 消防費	基本施策	01	災害などに強いまちをつくる	
目	01 常備消防費	施策	03	消防救急体制の充実・強化を図ります。	
実施計画計上額（千円）	79,681		最終予算額（千円）	76,869	

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
76,577			35,800		40,777

主要な事業及び成果の概要

昭和46年6月に開署した三里塚署庁舎の老朽化が著しく、耐震性も低いことから、平成30年度の
新庁舎開署を目指し、既存庁舎の解体工事を行い、消防署機能を同一敷地内の仮設庁舎に移転する
とともに、新庁舎については、建設工事に着手した。

（平成28～30年度継続事業 総事業費859,293千円）

- 使用料及び賃借料 24,857 千円
 - ・ 仮設庁舎借上料（債務負担行為分）
（リース期間：平成28年5月～平成30年5月）
- 工事請負費 32,519 千円
 - ・ 三里塚消防署解体工事 32,484 千円
 - ・ 電話回線移設工事 35 〃
- その他 19,201 千円

【新庁舎施設概要】

場 所：三里塚2番地

延床面積：1,465.71㎡

構 造：鉄筋コンクリート造（庁舎棟），鉄骨造（車庫棟），地上2階建

内 容：1階 消防活動スペース（車庫，倉庫，消毒室，防火衣収納庫）

執務スペース（事務室，多目的室，防火相談室，書庫）

生活スペース（仮眠室（一部））

2階 消防活動スペース（会議室）

生活スペース（仮眠室，食堂，浴室，トレーニング室，女性職員施設）

（翌年度繰越額1千円 継続費逐次繰越）

特定財源の内訳

- 市債 35,800 千円
 - ・ 消防庁舎整備事業債

事業名	45-01 消防車両・装備強化整備事業	部課名	消防本部 警防課
予算科目	施策の体系		
会計	01 一般会計	基本方向	01 安全・安心でうるおいのある生活環境をつくる（住環境）
款	09 消防費	基本目標	01 安全・安心に暮らせるまちづくり
項	01 消防費	基本施策	01 災害などに強いまちをつくる
目	01 常備消防費	施策	03 消防救急体制の充実・強化を図ります。
実施計画計上額（千円）	156,925	最終予算額（千円）	141,669

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
138,911	11,369		92,000		35,542

<p>主要な事業及び成果の概要</p> <p>車両の維持管理の他、水槽付消防ポンプ自動車、高規格救急自動車、救助ボート、指揮車及び広報車を更新整備し、消防力の強化を図った。</p> <p>更新年数：水槽付消防ポンプ自動車15年、高規格救急自動車8年、救助ボート、指揮車及び広報車10年</p>		
○ 使用料及び賃借料		4,324 千円
・ 本部指揮統制車借上料（1台）	710 千円	
・ 指揮車借上料（成田・赤坂・三里塚）（3台）	1,769 //	
・ 本部広報車借上料（2台）	582 //	
・ 成田消防署飯岡分署広報車借上料（1台）	487 //	
・ 三里塚消防署空港分署広報車借上料（1台）	487 //	
・ 大栄消防署下総分署広報車借上料（1台）	289 //	
○ 備品購入費		121,113 千円
・ 大栄消防署下総分署水槽付消防ポンプ自動車（1台）	55,190 千円	
・ 赤坂消防署公津分署高規格救急自動車（1台）	19,442 //	
// 高度救急資機材（1式）	10,998 //	
・ 大栄消防署下総分署高規格救急自動車（1台）	19,442 //	
// 高度救急資機材（1式）	10,998 //	
・ 成田消防署救助ボート（1艇）	761 //	
・ 消防活動用現場備品（ホース・ボンベ等）	4,282 //	
○ その他		13,474 千円
<p>特定財源の内訳</p>		
○ 国庫補助金	・ 緊急消防援助隊設備整備費補助金	11,369 千円
○ 市債	・ 消防車両・装備強化整備事業債	92,000 //

事業名	20-05 消防団車両・装備強化整備事業	部課名	消防本部 消防総務課
予算科目	施策の体系		
会計	01 一般会計	基本方向	01 安全・安心でうるおいのある生活環境をつくる（住環境）
款	09 消防費	基本目標	01 安全・安心に暮らせるまちづくり
項	01 消防費	基本施策	01 災害などに強いまちをつくる
目	02 非常備消防費	施策	03 消防救急体制の充実・強化を図ります。
実施計画計上額（千円）	38,978	最終予算額（千円）	38,047

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
37,416		2,640	27,800	681	6,295

<p>主要な事業及び成果の概要</p> <p>20年を更新の目安とした車両整備更新計画に基づき、消防ポンプ自動車1台と、小型動力ポンプ付積載車2台を更新し、災害対応能力の向上を図った。</p>	
○ 需用費	5,121 千円
・ 修繕料	
○ 役務費	32 千円
・ 公用車処分手数料	
○ 備品購入費	30,581 千円
・ 消防ポンプ自動車（CD-I）	18,938 千円
第2分団第1部（宗吾）	
・ 小型動力ポンプ付積載車（B3級）	11,643 千円
第5分団第11部（水掛）	
第8分団第6部（名古屋）	
○ 公課費	1,682 千円
・ 自動車重量税	
<p>特定財源の内訳</p>	
○ 県補助金	・ 消防防災施設強化事業補助金 2,640 千円
○ 寄附金	・ ふるさと納税寄附金 681 〃
○ 市債	・ 消防団車両・装備強化整備事業債 27,800 〃

事業名	20-01 消防団拠点施設整備事業	部課名	消防本部 消防総務課
予算科目	施策の体系		
会計	01 一般会計	基本方向	01 安全・安心でうるおいのある生活環境をつくる（住環境）
款	09 消防費	基本目標	01 安全・安心に暮らせるまちづくり
項	01 消防費	基本施策	01 災害などに強いまちをつくる
目	03 消防施設費	施策	03 消防救急体制の充実・強化を図ります。
実施計画計上額（千円）	19,006	最終予算額（千円）	19,006

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
12,636			11,100		1,536

<p>主要な事業及び成果の概要</p> <p>消防団各部の拠点である器具庫・待機所の施設等を、整備計画に基づき整備した。 平成28年度は、第6分団第6部（南羽鳥）器具庫の建替工事を行ったほか、平成29年度の第7分団第6部（三里塚）器具庫の建替工事に向けて、測量調査及びアスベスト分析調査を実施した。</p> <p>【第6分団第6部（南羽鳥）消防団器具庫】 所在地：南羽鳥1541番1の一部 建築面積：28.98㎡ 構造：木造平屋建</p> <p>○ 委託料 737 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 測量調査委託料 299 千円 ・ 地質調査委託料 292 〃 ・ アスベスト分析調査委託料 146 〃 <p>○ 工事請負費 11,610 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 消防器具庫建設工事 <p>【第7分団第6部（三里塚）消防団器具庫】 所在地：三里塚187番 構造：木造平屋建</p> <p>○ 委託料 289 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 測量調査委託料 240 千円 ・ アスベスト分析調査委託料 49 〃 	
<p>特定財源の内訳</p> <p>○ 市債 11,100 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 消防団拠点施設整備事業債 	

事業名	25-01 消防水利整備事業		部課名	消防本部 警防課
予算科目	施策の体系			
会計	01 一般会計	基本方向	01	安全・安心でうるおいのある生活環境をつくる（住環境）
款	09 消防費	基本目標	01	安全・安心に暮らせるまちづくり
項	01 消防費	基本施策	01	災害などに強いまちをつくる
目	03 消防施設費	施策	03	消防救急体制の充実・強化を図ります。
実施計画計上額（千円）		32,444	最終予算額（千円）	26,444

決算額 （千円）	財源内訳（千円）				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
23,555			13,400		10,155

<p>主要な事業及び成果の概要</p> <p>老朽化した貯水槽を撤去し、耐震性に優れた貯水槽を整備するとともに、消火栓の新設や修理を行い、消防水利の充実を図った。</p>	
○ 需用費	5,669 千円
・ 修繕料（施設修繕24カ所）	
○ 委託料	1,523 千円
・ 測量調査委託料（宗吾，寺台）	292 千円
・ 地質調査委託料（　　〃　　）	583 〃
・ 電算処理委託料	648 〃
○ 工事請負費	15,411 千円
・ 耐震性貯水槽整備工事（宗吾，寺台）	14,212 千円
・ 貯水槽取壊し工事（松崎）	1,199 〃
○ 負担金補助及び交付金	952 千円
・ 消火栓設置負担金（市水道1基：小菅）	
<p>特定財源の内訳</p>	
○ 市債	13,400 千円
・ 消防水利整備事業債	